

令和4年度 御殿場市教育施策

基本方針

本年度の御殿場市の教育は、「御殿場市教育大綱」の政策方針である、「富士山のように大きな心を持った人づくり」の実現に向けて、「第2期御殿場市教育振興基本計画」に掲げる各種施策を推進します。

学校教育では、児童・生徒、保護者や地域との信頼関係を築き、地域に開かれたコミュニティ・スクールを推進すると共に、確かな学力の向上、幼・保・こども園及び小・中の連携・一貫を基盤に、人間形成の基礎を育てる幼児教育の充実、特別支援教育、道徳教育、生徒指導の充実、ICT機器を効果的に活用した学習の個別最適化を進めていきます。そしてそれらを推進する力となる教職員の資質向上に努め、ICT支援員の新規配置や特別支援学級補助者の増員を図ります。また、小中学校の施設改修、教育備品の充実に努め、より良い学習環境の維持・整備に努めます。

社会教育では、地域づくりの推進や家庭教育力の向上に努めると共に、令和4年4月の成人年齢引下げに伴い、青少年センターを中心とした青少年教育等、青少年の健全育成により一層取り組んでいきます。また、「けやきかん」は、市民の生涯学習及び多様な世代の交流を促進し、社会教育の推進を図るための拠点となるよう、さらに活用していきます。図書館は、市民の生涯学習や情報の拠点として、引き続き蔵書の充実と、利用者サービスの更なる向上に努めると共に、基本・実施設計や造成工事等新図書館等整備事業を推進します。

芸術文化の振興は、文化施設の環境整備・有効活用に努めると共に、コロナ禍に対応した「ごてんば市民芸術祭」等の事業を推進します。また、文化財につきましては、令和4年3月に国指定文化財となった「沼田・大坂の湯立神楽」をはじめ、管内の文化財の保存と活用に努め、世界文化遺産である富士山については、県・裾野市と共同で引き続き須山口・御殿場口の巡礼路調査に取り組みます。

学校給食は、徹底した衛生管理のもと、安全安心かつ魅力ある給食づくりに努めます。そして、「ごてんばこめこカレー」や「ごてんばこめこハヤシ」の提供等を通じて給食の時間を充実した体験の場とし、楽しい食習慣の育成に努めると共に、子育て支援策の一環として、学校給食費助成事業を継続的に実施します。また、施設整備等については、施設の改修を計画的に実施し、有効活用を図っていきます。

市民総がかりによる子育て支援の輪を広げるため、「子ども条例」及び「子ども条例行動計画」の周知、働きかけを積極的に行い、特に「いじめ」については、「御殿場市いじめ防止基本方針」を基に、いじめの未然防止と共に早期発見、早期解決を図り、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように引き続き努めます。

重点政策

- | | | |
|------------|----------------|-------------|
| ①人を育む環境の充実 | ②生涯学習と地域活動の推進 | ③芸術・文化活動の振興 |
| ④歴史と文化の継承 | ⑤多文化共生と国際交流の推進 | |